## 情報公開文書

1. 研究課題名	カルテから創薬利用に有用なデータ抽出および提供形式作成方法の検討			
2. 研究の目的及び				
実施計画の概要	筋強直性ジストロフィー患者の確定診断までの実態と病状進展の経時			
(研究に薬品や機器がある		カルテから有用なデータを抽出す		
場合には品名と一般名も記載)	る方法および最適なデータ提供形式について検討、考案する。			
3. <b>研究責任者</b>	山本 剛 大阪警察病院 情報管	哲理課 課長		
氏名・所属・職・所属機関	三由 文彦 田辺三菱製薬株式会社	上 創薬本部 創薬基盤研究所		
4. <b>研究実施責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	山本 剛 大阪警察病院 情報管理課 課長			
	〈侵襲性について〉	〈共同研究の有無について〉		
	□侵襲を伴う研究	■多施設共同研究		
	□軽微な侵襲を伴う研究	□当院のみの研究		
	■侵襲を伴わない研究	□その他( )		
	<b>〈介入について〉</b>   □介入を伴う研究	(インフォームド・コンセント (アセント)について)		
	□介八を伴り研先   ■介入を伴わない研究(観察研究)	□必要		
	■ 月 / ℃ 円 4 / な √ 前 / 位 (	□ <del>□</del> を ■オプトアウト		
	   〈試料・情報の利用について〉	〈モニタリングと監査について〉		
   5. 研究の分類	□新規(取得試料・情報の利用)			
	■既存(取得試料・情報の利用)	<ul><li>モニタリング実施者</li></ul>		
	□既存 (残余検体の利用)	( )		
	【保存年数】	・監査実施者		
	□3年(提供元の場合)	( )		
	■5年(提供先の場合)	■不要		
	〈対応表の作成の有無について〉			
	□あり (日本的なな理士法)とついて	,		
	(具体的な管理方法について:	)		
	■なし ・研究対象: 2007 年 5 月 7 日から 2023 年 3 月 31 日の間に当院で診			
		行のカルテを当院の担当者が確認し、		
   6. 研究の対象及び		所された患者を研究対象者の候補に		
実施予定期間	選定する。研究責任者がカルテのP	内容を確認し、最終的に研究対象者		
	を選定する。			
	·実施予定期間:倫理審査委員会承認後~2024年6月末			
	【照会先および研究への利用を拒否	Sする場合の連絡先】		
	大阪警察病院			
	大阪市天王寺区北山町 10-31			
	診療科:情報管理課 (職) (職) (職) (職)			
   7. <b>連絡先</b>	担当者: <u>山本 剛</u> _ 連絡先:06-6771-6051	<u>(職名) 課長</u>		
	※本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究			
	対象としませんのでお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生			
	じることはありません。			

## 情報公開文書

1. 研究課題名	HISデータを用いた病院デジタルツインの構築		
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある 場合には品名と一般名も記載)	病院情報システム(Hospital Information System: HIS)上のデータは、患者の診療データのみならずオーダー等を含む、医療従事者の業務や病院運営の情報も含むものである。本研究では、これらの大規模なデータを利用して病院の機能そのものを計算機上に実現するための「病院デジタルツイン」の構築を試みる。具体的には、病院で発生したあらゆる診療情報を用いて、患者や医療従事者をエージェントベースでモデル化し、大規模シミュレーションを行うことで病院内のヒトの活動やモノの動きを再現する。病院のリソースの配分を構成する基本の単位は「患者」であり、患者は、病態の変化などは演繹的に進展する部分もあれば、確率的に変化する部分も存在する。一方で、医療従事者の判断に基づいて患者に何らかの医療行為や看護行為が行われた場合、そこには相互作用が発生することで何らかの患者の状態が変化する。これには、患者の臨床的なモデルに基づく患者エージェントや、その患者に対してサービスを行う医療従事者エージェントを構築することで、エージェント同士の相互作用として表現することが可能だと考えられる。これによって、計算機上で患者の病態変化や病院運営をシミュレートすることが可能になり、病院運営の改善や今後の医療問題に対して様々な検討が可能になる。		
3. <b>研究責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	大阪警察病院 事務部 情報管理課 ICT 担当課長 山本剛		
4. <b>研究実施責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	大阪警察病院 事務部 情報管理課 ICT 担当課長 山本剛		
5. 研究の分類	《侵襲性について》 □侵襲を伴う研究 □軽微な侵襲を伴う研究 ■侵襲を伴わない研究 (介入について》 □介入を伴う研究 ■介入を伴う研究 ■介入を伴わない研究(観察研究)  《試料・情報の利用について》 □新規(取得試料・情報の利用) ■既存(取得試料・情報の利用) □既存(残余検体の利用) 【保存年数】 ■3年(提供元の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合)	〈共同研究の有無について〉 □多施設共同研究 ■当院のみの研究 □その他(	
6. 研究の対象及び 実施予定期間	・2021 年 10 月から 2023 年 9 月に発生した病院情報システム上の診療 オーダー、検査結果、レセプト、カルテ記載等のデータ。		

	<ul><li>実施予定期間:承認後~2028年3月31日</li></ul>
7. 連絡先	【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】 大阪警察病院 大阪市天王寺区北山町10-31 診療科: 事務部 情報管理課 担当者: 山本 剛 (職名) ICT 担当課長 連絡先: 06-6771-6051  ※本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんのでお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

## 情報公開文書

1. 研究課題名	がん診療均てん化のための臨床情報データベース構築と活用に関 する研究		
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある 場合には品名と一般名も記載)	院内がん登録 2021 年症例と、DPC データのリンクデータを作成した、 採録負担の少ない方法で診療実態の把握や標準診療実施率(QI)の算 定・参加施設へのフィードバックなどを行い QI システムの妥当性の検 証・構築を行う。また、構築された院内がん登録-DPC リンクデータに ついてデータベースを構築し、がん対策、がん診療の向上のために有 用な解析を行うとともに、その他の活用方法を検討する。		
3. <b>研究責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	東 尚弘・がん対策情報センター がん登録センター・国立研究開発法 人国立がん研究センター		
4. <b>研究実施責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	西川 和宏・がん診療センター・センター長 (消化器外科部長) ・大阪警察病院		
5. 研究の分類	《侵襲性について》 □侵襲を伴う研究 □軽微な侵襲を伴う研究 ■侵襲を伴わない研究 《介入について》 □介入を伴う研究 ■介入を伴う研究 ■介入を伴わない研究(観察研究)  《試料・情報の利用について》 □新規(取得試料・情報の利用) ■既存(取得試料・情報の利用) □既存(残余検体の利用) 【保存年数】 □3年(提供元の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合)	〈共同研究の有無について〉         □多施設共同研究         □当院のみの研究         ■その他(データ提出のみ)         〈インフォームド・コンセント(アセント)について〉         □必要         ■オプトアウト         〈モニタリングと監査について〉         □必要         ・モニタリング実施者()         ( )         ・監査実施者()         ■不要	
6. 研究の対象及び 実施予定期間	・実施承認後 ~ 西暦 2027 年 3 月 31 日		
7. 連絡先	【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】 大阪警察病院 大阪市天王寺区北山町 10-31 診療科: 事務部 診療サービス課 担当者: 自井 智子 (職名) 課長 連絡先: 06-6771-6051  ※本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんのでお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。		